



五色浜 磯の観察会

場所:五色浜園地
日時:平成25年7月20日(土)



開会挨拶

自然保護官が山陰海岸国立公園の説明を行った後、観察場所まで移動し、観察会を開始しました。

生き物採集開始

観察会を開始してからまず、生き物を観察するための生物採集を行いました。今回参加した子どもたちに人気のあった生き物はカニでした。

岩の隙間に潜り込んだカニをどうやって捕ろうかと頭をひねらせている子や指をハサミでつままれている子などが多く見られました。



他にも貝類や、小魚を追いかける子や、潜って生き物を捕まえに行く子など、生き物を捕まえる方法は子どもによって様々です。



解説を聞きながら生き物観察

その後、採集した生き物について、講師の福原氏より解説がありました。ウニの手触りやウミウシの感触を楽しんだり、始めて見る生き物に驚いたり生き物観察を楽しみました。

なお、解説中はドチザメの鮫肌とタツノオトシゴが特に人気でした。



最後に開会場所まで戻り、アンケートに記入をし、終了しました。

今年で国立公園指定から50周年を迎えた山陰海岸国立公園。五色浜園地は生き物、地質、地形の観察にもとても良い場所です。

みなさまぜひ一度お越し下さい。



参加された皆さんの感想

チラシであったウミウシが思ったより小さいことにびっくり！もっと大きいと思っていました。

丁寧な解説で分かりやすかったです。実際に生物に触れる機会は子どもたちにとって良い体験だったと思います。

タツノオトシゴをはじめて見られて良かったです。



主催	近畿地方環境事務所(共催 竹野スノーケルセンター運営協議会)
参加者	21名